

日本原子力学会 標準委員会 システム安全専門部会 水化学管理分科会
第1回 BWR 水化学管理指針作業会 議事要旨

日 時： 2009年2月25日(水) 13:30~17:00

場 所： (財)電力中央研究所 大手町第4会議室

出席者： (敬称略)

委員) 平野, 山崎, 碓井, 梶谷, 佐藤, 吉川, 市川, 篠原, 實重, 久宗, 中森, 以上11名
常時参加者) 猪俣, 以上1名

配付資料

P11B1WG1-1 日本原子力学会標準委員会規定(写し)

P11B1WG1-2 標準委員会 専門部会運営通則(写し)

P11B1WG1-3 BWR 水化学管理指針作業会メンバー構成

P11B1WG1-4 水化学管理分科会活動方針について(写し)

P11B1WG1-5 BWR 水化学管理指針の作成について(案)

P11B1WG1-6 BWR 水化学管理指針作業会 活動スケジュール(案)

議事要旨:

- 1) 資料 P11B1WG1-3「BWR 水化学管理指針作業会メンバー構成」によりメンバーを確認した。
委員 11 名全員が出席しており、決議に必要な定足数を満たしていることが確認された。
- 2) 標準活動他について (P11B1WG1-1、2、)
久宗委員より、標準委員会の概要、運営内規等につき説明があった。
- 3) 役員選出について
互選にて平野委員が主査に選出された(全員一致)。平野主査から山崎委員が副主査に指名された。平野主査と山崎副主査の協議により梶谷委員が幹事に指名された。
- 4) 人事について
猪俣氏(日本原子力技術協会)を常時参加者として承認した。
- 5) 水化学管理分科会活動について、久宗委員より活動の背景、活動方針、標準策定内容、策定スケジュールの説明があった(P11B1WG1-4)。水化学分科会の方針に基づき作業会活動を進めることを確認した。
- 6) 久宗委員より、「BWR 水化学管理指針」(以下「指針」)の作成方針と水化学分科会への提案方法についての提案があった。(P11B1WG1-5)
「水化学管理」は、原子炉構造材の健全性確保、燃料被覆管の健全性確保、線量率低減(従事者被ばく低減)、放射性廃棄物発生量低減を目的とすること、そのための「より良い水化学管

理」を「指針」に規定することを確認した。

P11B1WG1-5「(3)管理方法」は、監視方法なのか是正措置を含む管理方法なのか議論された。

具体的是正措置は固有な原因に対応して実施される（ケースバイケース）ものであり「指針」で規定されるものではないとの意見が出された。想定されるプラントへの影響により運転停止を含めた運転操作を規定する必要があるとの意見がだされた。

P11B1WG1-5「(4)将来技術」に示されている技術はすでに一部適用されているものであり、「将来技術」ではないため語句を変更したほうが良いとの意見がだされた。

「指針」の構成について議論があり標準は本文、付属書、解説から構成される。

「他の分野（燃料管理等）から要求される管理値」と「作業会で策定する管理値」とを明確に区別する必要があるとの意見がだされた。

「作業会で策定する管理値」の設定根拠は付属書で示し、「他の分野から要求される管理値」は解説で示すことになるだろうとの意見がだされた。

7) 「水化学管理分科会」（4月17日予定）への報告内容について検討した。4月17日予定の水化学管理分科会へは、(1)「指針」の作成方針案、(2)「指針」の構成・目次案、(3)活動スケジュール案、(4)メンバー表を報告することとした。

なお、作成分担は以下のとおりである。

- ・ 「指針」の作成方針案：碓井委員
- ・ 「指針」の構成・目次案：山崎委員
- ・ 活動スケジュール案：久宗委員
- ・ メンバー表：久宗委員

8) 久宗委員から作業会全体スケジュール案（P11B1WG1-6）が提示され、以下のスケジュールで進めることとした。

平成 21 年 4 月 17 日：「指針」の作成方針、構成目次案等を水化学管理分科会へ報告

平成 21 年 8 月：「指針」作業会案を水化学管理分科会へ報告

平成 21 年 11 月：水化学管理分科会コメント反映版を水化学管理分科会へ報告

平成 22 年 2 月：水化学管理分科会第 2 回コメント反映版を水化学管理分科会へ提出

9) その他

次回は平成 21 年 4 月 10 日（金）午後を開催することとした。

以 上